



NPO法人 「認証者数 3/19現在 293人」

茨城県防災士会 だより

次期通常総会開催に向け 準備に着手 (資料配付手法の依頼)

長引くコロナ禍の中、次期通常総会の開催に向けた準備作業を始め、2月26日(土)、3月19日(土)の両理事会にて概要が次のとおり固まり会員各位へ告知する旨各部署にて動き始めた。

- 開催日時：令和4年5月14日(土) 10時30分
- 開催場所：水戸市桜川市民センター 大会議室
水戸市河和田町2894番地4 ☎029-251-0359



- 提出議案
第1号議案：令和3年度事業報告承認の件
第2号議案：令和3年度活動計算書及び監査報告承認の件
第3号議案：令和4年度事業計画(案)決定の件
第4号議案：令和4年度活動予算書(案)決定の件
- 会員各位への通知方法(依頼)
*議案書：パソコンメール、ホームページ会員専用欄添付。
本添付活用不可の方は、エリア長に申し出あれば印刷物にて議案書を郵送準備へ。

*「返信用はがき、年会費振込票、依頼事項等」はエリア長から郵送。返信は「5月10日」必着にて。

日本防災士会北関東連絡協議会通常総会の扱いについて(通知)

北関東協議会の総会が、以下のように当防災士会総会前に開催の為、議案書・委任状の扱いを別記に示す。

- 開催日時：令和4年4月23日(土) 11時
- 開催場所：栃木県総合文化センター3F 第3会議室
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1019
- 本総会委任状の扱い：当防災士会総会に先行しての開催につき、2月26日の理事会にて過去3年間の平均を当日報告する事となったので、当防災士会総会の返信用ハガキに委任欄を設けて賛同を得る運び。

北関東協議会スキルアップ研修会の開催へ

延期されていた研修会は3月20日(日)に実施された。

- ・日時：令和4年3月20日(日) 13:00~14:30
- ・場所：栃木県防災館(宇都宮市中里町248)
- ・①講演：女性視点での防災、②防災体験学習
参加は総勢32名、当防災士からは6名が参加した。



日本防災士会支部規程抜粋

2021年1月7日から実施されている支部規程を抜粋し以下のとおり記載する。

- (目的) 第1条 この規定は、特定非営利活動法人日本防災士会の支部設置、支部の認定、支部に対する支援等について定めるものである。
- (総則) 第2条 本会の支部は、都道府県毎に1支部認証とする。(以下、第3条~第6条割愛)
- (支部支援活動) 第7条 本会は支部に対して次の支援を行う。

- (1) 支援金の交付 本会は支部認証を承認した時点で、その支部に設立支援金(1会員につき2,000円)を交付する。支部は毎年の総会終了後に総会資料を本会に提出し、その運営が適切と本会に評価された場合、本会は支部に活動支援金(年1回、1会員につき1,200円)を交付する。
- (2) 支部連絡協議会支援金の交付 支部連絡協議会は毎年の総会終了後に総会「資料を本会に提出し、その運営が本会に適切と評価された場合、本会は活動支援金(年1回、10万円)を交付する。(以下、割愛)

※注記：上記記載の活動支援金(1会員1,200円)は本部・支部へ年会費納入者が対象になっている。

対外活動(学校での講演会)記録

● 児童・管理者等に対応する地震対応

実施日時：令和4年1月13日（水）15時～16時

実施団体：水戸市解放学級・放課後こども教室運営
生涯学習倶楽部

実施場所：水戸市立稲荷第一小学校

本講座は7学校
で開催済み

概要：①会場にて1年生から6年生を対象に説明。
②AI機能による講演。管理者には避難誘導に
向け、立地条件を踏まえる検討を。
③筋交い模型展示、筋交いの重要性を訴求。



(会場風景)

今後の課題

小学生対象につき
集中力の維持につ
いて、教職員との
連携が必要。

担当防災士：加瀬
孝雄、染谷吉明
資料協力/岡野博

● 21 防災・減災に関する研修・訓練

実施日時：令和4年1月17日（月）10時25分～正午

依頼団体：つくばみらい市谷原小学校

実施場所：つくばみらい市谷原小学校第4学年教室

概要：①防災の基礎事項に関する講話
②国土交通省作成防災カードゲームにての知識習得
③実体験：(ア)ブロック塀の高さと重さ体験

(イ)災害用トイレ時
くし尿凝固剤>の
体験、凝固経過観
察
*活発な教室であり
児童の満足感が得
られた。

担当防災士：長屋
和宏、田中寿



(教室内講話風景)

● 県南央エリア会議報告

開催日時：令和4年1月16日（日）10時～正午

開催場所：土浦市四中地区公民館、エリア14名出席

- ・講演会実施報告、今後の予定
- ・防災講演（内部研修）（下：講義風景）
- ・いばらき防災ハンドブック紹介・配付。段ボールベットの補充



対外活動(各地の講演会等)記録

● 防災研修会(大川小の国賠法について)

実施日時：令和4年1月25日（火）14時～15時

実施団体：水戸市教育委員会

実施場所：水戸市教育委員会総合教育研究所

概要：大川小（東日本大震災時の避難時事故）の
国賠法を巡る仙台高裁の判決について判事か
ら出された説明内容を材料に研修を行った。

*収録は、オンデマンド動画記録、限定公開。

担当防災士：加瀬孝雄、染谷吉明

● ボランティア入門講座

実施日時：令和4年3月5日（土）10時～正午

実施団体：社会福祉法人土浦市社会福祉協議会

実施場所：土浦市三中地区公民館

概要：①防災講演「地震発生時における取るべ
き行動」、「災害基本法の改正」

②新聞紙活用の簡易スリッパ作成指導体験

③段ボールベッドの作成体験



(室内：講演風景)

担当防災士：

横田信子
松井秀夫
吉田淳
林昌子
内田一久
廣子貴彦

● 地域防災シンポジウム

日時：令和4年3月9日（水）9時30分～12時30分

実施団体：茨城大学

実施場所：大学水戸駅南サテライト(オンライン併用)

概要：①基調講演「気象変動とメガクライス」

②東日本大震災の奇跡と悲劇（加瀬理事長講演）

今後の研修会・講演会

開催予定日	主催団体又は会場	内容
延期・未定	水戸市解放学級 放課後子供教室	①地震対応で児童に対 する怪我防止 ②児童を管理する職員 への引き渡し誘導
延期・未定	水戸市立 各小	
延期・未定	稲敷市教育委員 会生涯学習課	運営所避難ゲーム (HUG)
いばらき防災大学 2023年		
未定(準備途上)		

救命講習の実施へ（会員増対応）

いばらき防災大学終了後は、防災会入会者が多く見受けられたが、今年度は皆無であった。この要因は、大学講座から「救命講習」が除外されたことで、大学修了も防災士資格取得が出来ないことであった。

これを踏まえ、令和4年度防災大学講座からも同様な措置が見込まれることで、当防災士会としてその対応策を講じることを決めた。

具体策として、水戸地区救急普及協会の会員となり、水戸市周辺にて「救命講習」を開催して、防災大学受講の防災士資格の確保に向け準備を進める。

（2022年2月26日理事会、承認）。

ホームページ委員会より

会員専用ページに「パスワード」を設け、2月1日から運用している。（パスワードはエリア長へ照会）この欄の活用に向け、当法人の諸規程の掲示や日本防災士会からの各種案内を随時掲載して、活性化を図ることとしている。また、掲載手続きも引き続き協議して、開かれたページ運営に備える。

掲載諸規定は、①会員規程、②慶弔規程、③倫理規程、④旅費規程、⑤事務分掌規則、⑦認定講師制度規則の6項とされた。

今後、各講演会実施後に報告される書面をHPに転載可能とすべく報告書式の改正手続きを要請中。

いばらき防災大学等の業務更なる補佐を

この度、茨城県から「いばらき防災大学」と「自主防災組織リーダー研修会」事業について、更なる力入れの打診を受けた。県の内容の精査が必要だが、その業務概要は以下に示すが、2月26日（日）開催の理事会では、令和4年度は学習的扱いで対処し、必要に応じ、法人内部にスキル保有者の参加を募る方向性を確認し、継続検討事項とされた。

1、いばらき防災大学

年2回、各4日間の講座を実施している。内訳は「座学・ワークショップ・救命講習で最終日に防災士試験を実施している。（コロナ禍中は、ワークショップの簡略化、救命講習の見合わせにより3日間に短縮。）

2、自主防災組織リーダー研修会

気象台、市町村と共催で年2回の研修会と年1回の津波防災講演会を実施している。

内容は、気象台による基調講演、自主防災組織活動の事例発表、パネルディスカッション。津波防災講演会は体験談とその朗読。

3、検討課題と今後に向けて

これまでお手伝いの域であった事項をもう少し踏み込んだ実務作業の参画が求められている模様。

以上の概要を踏まえ、県との打ち合わせを継続する。



**津波の危険がある場所には
津波標識がある(左)**

防災士会からのお願い

会員 各位

年会費の扱いについて（通知）

NPO法人茨城県防災士会

日頃は、当防災士会活動へのご理解・ご協力に預かり厚くお礼申し上げます。

さて、標題の件、会員規程第5条（会費の納入）に「会員は、毎年当該年度の会費を年度当初までに納入するものとする」、「当該年度の会費を8月末日までに納入しなかった者は休会とする」と定められております。

これを受けて、年会費の納入は、通常総会議案書時に振込票を同封してお願いしております。

また、8月末日までに入金の確認が取れない会員へは、当該エリア長から再度振込票を送付しており、9月末比までにお振込みの確認されない方は「休会」扱いとしています。

この度、休会期間の扱いが不透明でありましたので、会員名簿管理上、下記のとおり致したく通知をします。

記

1. 当該年度の会費未納者は「休会」とする。休会扱い期間は当該年度1年とする。
2. 二年度、連続しての未納会員は、退会届出の有無に関わらず連続した2年目の年度末に「退会」扱いとする。
3. 「退会」の方から年会費納入が確認され次第「復会」とする。以上 する。

※令和4年3月31日現在にて会員名簿精査します。年会費2年連続未納者の退会手続きへ

*長引くコロナ禍において諸会議のWEB開催が進行。当防災士会もWEB方式活用円滑に向けた関連機器導入について継続審議途上。各地区の諸会議・スキルアップ研修会への多数参加可能への道筋について実現に向けた進展を期待したい。

エリア通信 (エリアの動き等)

県北 会員数 36 名 エリア長 福地 壽之 日立市、常陸太田市、常陸大宮市、北茨城市、高萩市 大子町	県南東 会員数 39 名 エリア長 澤田 孝一 龍ヶ崎市、鹿嶋市、稲敷市、神栖市、潮来市、行方市 銚田市、利根町、河内町
県央 会員数 63 名 エリア長 山根 実 水戸市、ひたちなか市、那珂市、笠間市、小美玉市 茨城町、大洗町、城里町、東海村	県南 会員数 50 名 エリア長 田中 寿 つくば市、つくばみらい市、守谷市、取手市 ・3月11日：防災教室、取手2地区自主防災会にて ・3月13日：避難訓練 (5.21利根川水防訓練時の紹介用)
県南央 会員数 52 名 エリア長 松井 秀夫 土浦市、牛久市、かすみがうら市、石岡市 阿見町、美浦村 ・1月16日 (日) エリア会議開催 (別記)	県西 会員数 53 名 エリア長 矢野 靖彦 結城市、筑西市、桜川市、下妻市、常総市、坂東市

市町村防災ご担当の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会は、各種の防災講演会、研修会の講師派遣、DIG (災害図上訓練)、HUG (避難所運営ゲーム)、防災マップ作成などの指導を行っております。

講師の依頼等ご相談がありました場合は、下記までご連絡ください。

担当理事：小川 欽也 (企画・研修部長)

☎：0294-53-7620 (090-1737-0010)

住所 〒316-0025 日立市森山町1-9-9 E-mail: ogawak012000@yahoo.co.jp

編集/文責：広報機関誌部長 田中 寿